

株式会社スカラ

2021年9月度取締役会実効性評価の概要

1. 実施内容

- (1) 対象者：全取締役のうち、対象期間に取締役・監査役だった者
- (2) 対象期間：2020年9月から2021年9月まで
- (3) 概要：「取締役会の構成」、「取締役会の運営」、「株主との対話」に関する設問によるアンケートを実施、その報告に基づき取締役会において評価を決定、取締役会の実効性向上に向けた改善策を協議・決定。

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、以下の理由から、全体として実効性が確保されていると評価しました。

- ・取締役会の構成：
経営戦略・経営目的の策定能力と業務執行に対する監督能力を備える構成となっている。
昨年度の課題だったジェンダー面の多様性をあらたに確保した構成となっている。
- ・取締役会の運営：
開催頻度、審議時間、議題の選定、審議について、概ね適切に実施されている。
一方で、投資時や投資後の評価等のフォローアップに関する発展的な課題が指摘されている。
- ・株主との対話：
対話機会を拡充し、概ね適切に実施されている。
一方で、IRを通じて得られた株主・投資家等の意見の共有と活用に関する発展的な課題が指摘されている。
- ・トレーニング
取締役に向けた研修・トレーニングのコロナ禍後の実施に関する発展的な課題が指摘されている。

3. 分析・評価を踏まえた今後の対応

今年度の取り組みを継続していくとともに、課題については改善を図り取締役会のさらなる審議の充実と実効性の向上に努める。

以上